

だれもが心の豊かさと幸せを実感できる健康・福祉のまち 小城

小城市社協だより



- 02 令和2年度事業計画
- 03 令和2年度予算及び主な事業
- 04 新型コロナウイルス対策
- 05 市民ボランティアセンター
- 06 生きがいデイサービス
- 07 おたっしゃ本舗のご紹介
生きがい講座
- 08 09 生活福祉資金貸付け
(緊急小口資金・総合支援資金)
- 10 生活自立支援センター
- 11 ご寄附
- 12 令和2年度無料法律相談



第85号
2020年5月

Ogi-shakyo

今月の表紙／小城公園の桜

最新情報はホームページでご確認ください。

小城市社会福祉協議会

検索



社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金などで発行しています。

編集・発行／



社会福祉法人

小城市社会福祉協議会

令和2年5月20日発行

小城市小城町畑田750番地

TEL 73-2700

事業計画

I 基本方針

人口減少や少子高齢化が急速に進行し、暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、社会的孤立など地域における福祉課題は、ますます多様化、複雑化しています。これらの福祉課題の解決に向けて、国は地域共生社会の実現を目指し、社会福祉法の改正をはじめ、各種施策の実施を通じて地域包括ケアシステムの強化を図っています。

そのような状況の中で、昨年度事業化した住民参加型の生活支援「小城市支えあいセンター事業」は、制度の狭間の困りごと等、住民のニーズに応じて地域住民の力で解決するしくみの一つとしてスタートしました。今後も地域力の更なる強化をめざし、事業の充実に取り組んでいきます。

また、近年は全国各地で大規模な自然災害が発生しており、令和元年8月佐賀豪雨では、小城市も甚大な被害を受けました。発災後2日目から災害ボランティアセンターを立ち上げ、復旧に向けてスムーズな運営ができたことは、これまで他県の災害ボランティアセンターへの職員派遣や様々な研修の成果だと考えています。災害時のボランティア活動による、地域での支え合いの重要性を再認識しました。

今後想定される災害に対しても対応できるように、日本赤十字社佐賀県支部や佐賀県共同募金会と連携して研修等の活動を行っていきます。

II 重点事業

1 「支えあいセンター」の活動の充実

昨年度設置した「支えあいセンター」の充実に努めます。ボランティアの育成と活性化を図り、要望が多い外出を伴う付き添い支援を実施できるように仕組みづくりを構築していきます。

2 相談事業の充実

複雑化した課題に的確に対応するため、各種の相談センターの連携を深めていきます。また、それぞれの専門性や資源を活かしながら、相談者毎の生活実態に応じた生活支援・相談を実施し、自立に向けた総合的な支援に努めます。

3 災害対応

災害発生時には、市と連携して対応し、市の要請により災害ボランティアセンターを設置した場合は、市、関係機関、NPO、ボランティア等と連携しながら被災者支援を行います。また、そのために必要なボランティアの育成に努めるとともに、より実地的な災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施します。

予算

令和2年度 一般会計収支

令和2年度事業計画及び一般会計収支予算は、去る3月25日の理事会において下記のとおり承認されました。

令和2年度の 主な事業

法人運営事業

- 理事会・評議員会の開催
- 個人会費・団体会費・賛助会費の募集
- 香典返し寄附者への弔慰品寄贈
- 共同募金の推進 ●日赤事務の協力推進
- 社協だよりの発行

地域福祉活動事業

- 弁護士無料法律相談所の開設
- 小城市民生委員児童委員連絡協議会への支援
- 小城市福祉大会の開催
- 地域ふれあいサロンへの助成
- 日常生活自立支援事業の推進
- ひとり暮らし高齢者の温泉バス旅行
- 老人クラブ連合会活動への助成
- 手をつなぐ育成会への助成
- 母子寡婦福祉連合会への助成
- 原爆被害者友の会への助成
- 児童遊園地遊具の新設及び補修並びに撤去補助
- 新生児への誕生記念品の贈呈
- 保護司会・遺族会への助成
- 地域要援護者の実態把握と見守り支援ネットワーク
- 支えあいセンター事業

福祉資金貸付事業

- 生活福祉資金の受付及び申請
- 福祉資金の貸付及び償還

ボランティアセンター事業

- ボランティアの登録・斡旋
- 各種ボランティア養成講座の開催
- ボランティア協力校への助成
- 小城市ボランティア連絡協議会への協力支援
- 福祉教育(ボランティア教育)の開催

市受託事業

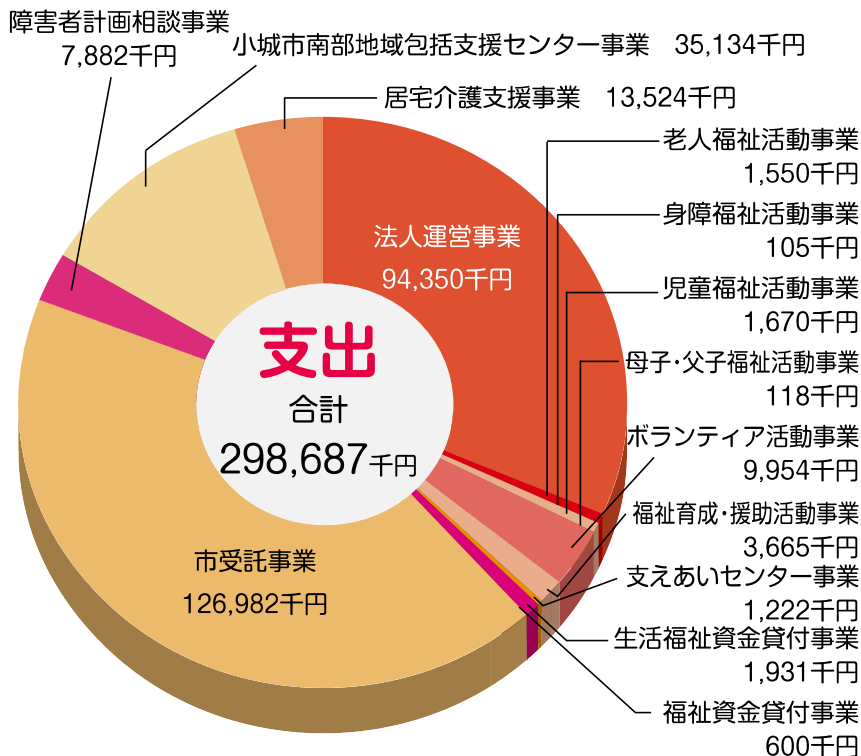
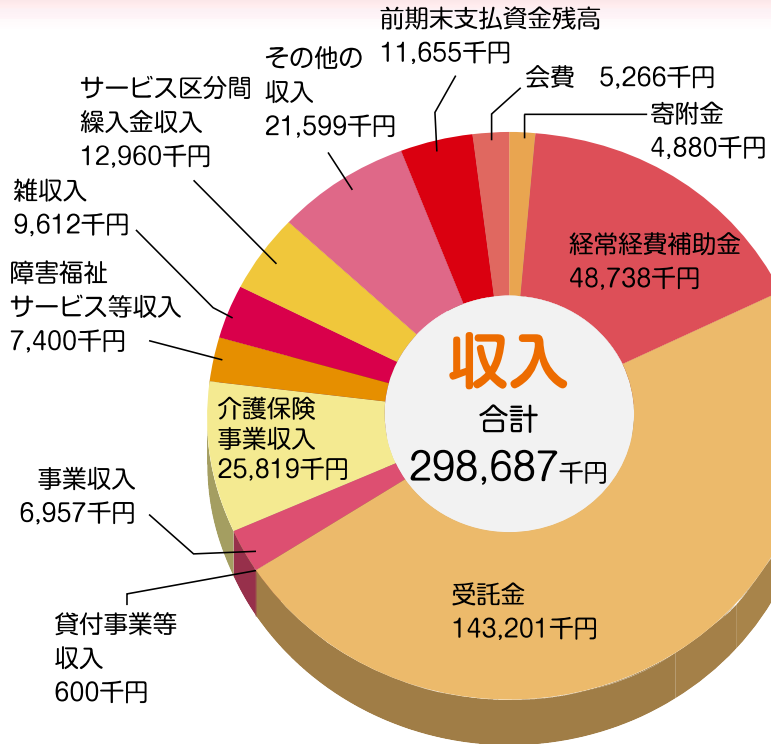
- 生きがいデイサービス事業(南部・牛津・芦刈)
- 軽度生活支援事業
- 身体障害者移送サービス事業
- 愛の一声運動推進事業
- ふれあいサロン事業
- 子育て相互支援事業
- 地域子育て支援拠点事業
- 「桜楽館」の管理経営
- 「ひまわり」の管理経営
- 高齢者生きがいづくり講座の開催
- 小城・多岐障害者相談支援センター事業
- 生活自立支援センター事業
- 生活支援ボランティア養成講座

介護保険事業

- 居宅介護支援事業

地域支援事業

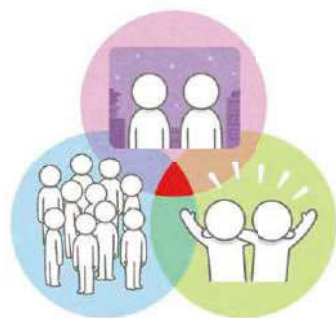
- 小城市南部地域包括支援センター事業



新型コロナウイルスの集団感染防止について

3つの密を避けましょう！

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多数が集まる密集場所
- ③ 間近で会話や発声する密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター（集団）の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないように工夫しましょう。

新型コロナウイルス Q&A

Q1 風邪のような症状があり心配です。どうしたらいいですか？

A 発熱などの風邪症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。毎日体温を測定して記録しましょう。

Q2 感染したかも？と思ったらどうしたらいいですか？

A 次の場合には、佐賀中部保健福祉事務所にある「帰国者・接触者相談センター」に電話で相談しましょう。☎30-3622

「息苦しさや強いだるさ、それに、高熱などの症状がある場合」や「高齢者や基礎疾患があるなど重症化しやすい人で発熱やせきといった比較的軽いかぜの症状がある場合」はすぐに相談してください。

Q3 感染予防のためにできることはありますか？どうしたらいいですか？

A 次のことを心がけましょう。

- ① 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- ② 正しいマスクの着用を含む咳エチケット
- ③ 高齢者や持病のある人は公共交通機関や人混みを避ける

Q4 医療機関を受診するときに気を付けることはありますか？

A 複数の医療機関を受診せず、「帰国者・接触者相談センター」などから紹介された医療機関（「帰国者・接触者外来」など）を受診してください。受診するときは、マスクを着用し、手洗いや咳エチケットを徹底してください。



市民ボランティアセンター

ボランティアによる手作りマスクの寄贈

小城市ボランティア連絡協議会三日月支部では、新型コロナウイルスから子どもたちを守るため、布おもちゃみかちゃん文庫のメンバーを中心に200枚のマスクを手作りされ、小学校に寄贈されました。



ミシンを使って作りました。



役立ててくださいね！

小城市ボランティア連絡協議会総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面で議決しました。

問合せ先

市民ボランティアセンター

小城保健福祉センター「桜楽館」内

☎73-2700 (担当 井上・末岡)

小城市支えあいセンター センター利用者・協力ボランティア募集中です

小城市支えあいセンターでは、地域のひとり暮らし高齢者、高齢者のみ世帯などを対象に、生活する上で必要な買い物代行やゴミ出しなどをお手伝いするボランティアの紹介をしています。

利用するにはセンターへ登録が必要です。まずは下記までお問い合わせください。

同時にお手伝いいただく
ボランティアも募集中です。

資格などを必要としない活動ですので、やる気があればどなたでも大歓迎です。

興味のある方はお問い合わせください。



小城市支えあいセンター

問合せ先

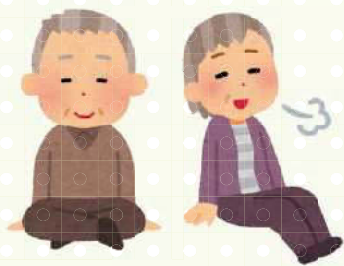
小城保健福祉センター「桜楽館」内
牛津公民館 別館内

☎73-2700 (担当：井上)

☎51-5324 (担当：吉村)

小城市生きがいデイサービス

生きがいデイサービスでは、小城市内の高齢者の方々に『認知症予防、介護予防、閉じこもり防止』を目的にご利用いただいています。



(注) 現在は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間開催を中止しております。

実 施
毎週月曜～金曜（週 1 回程度）

料 金
1 回 1,000 円

対 象
小城市内の介護保険認定（要支援・要介護）を受けていない 65 歳以上の方で、家に閉じこもりがちな方。

内 容
介護予防体操・創作活動・異世代間交流
レクリエーション・バスハイクなど

生きがいデイサービスでの活動紹介

【生きがいデイサービス ひまわり】



小学生たちとの交流



おやつ作り

【生きがいデイサービス きらら】



ポテトサラダ作り



毎月恒例の誕生日会



毎年恒例の干支づくり

問合せ先

小城市・三日月町在住の方は『生きがいデイサービス きらら』
社会福祉法人慈恵会「鳳寿苑」敷地内 ☎72-1611（担当 田淵・山口）
牛津町・芦刈町在住の方は『生きがいデイサービス ひまわり』
芦刈保健福祉センター「ひまわり」内 ☎66-5566（担当 北村・古賀）

おたっしゃ本舗のご紹介です！

おたっしゃ本舗（地域包括支援センター）は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように支援を行うための総合相談窓口です。おたっしゃ本舗には、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師、認知症地域支援推進員、生活支援コーディネーター、介護支援専門員という職種がいます。

総合相談・支援

高齢者の介護や福祉に関する相談を専門職がお受けし、関係機関と連携しながら支援します。

地域包括支援センター

おたっしゃ本舗



介護予防ケアマネジメント

高齢者の介護予防や、要支援 1・2 と認定された方ができる限り自立した生活ができるように支援します。

権利を守る

高齢者虐待の早期発見や防止、成年後見制度の活用や消費者被害防止のための支援を行います。

暮らしやすい地域体制づくり

地域の方々や、行政・専門機関とのネットワークを作り、高齢者を地域で支える取り組みを行います。

ちょっとしたお悩みごとでも構いませんので、まずはお近くの窓口までお電話ください。



● 問合せ先 地域包括支援センター

小城南（牛津・芦刈地区）
（芦刈保健福祉センター「ひまわり」内）

☎ 66-6376

小城北（小城地区）
（旧大島レディースクリニック・旧ひらまつ在宅療養支援診療所）

☎ 73-2172

小城（三日月地区）
（小城市役所 高齢障がい支援課内）

☎ 37-6108

生きがい講座

現在は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、開催を中止しております。

参加を楽しみにされていた方は申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

問合せ先

地域福祉推進係

小城保健福祉センター「桜楽館」内

☎73-2700（担当 井上）

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金でお悩みの皆さまへ

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

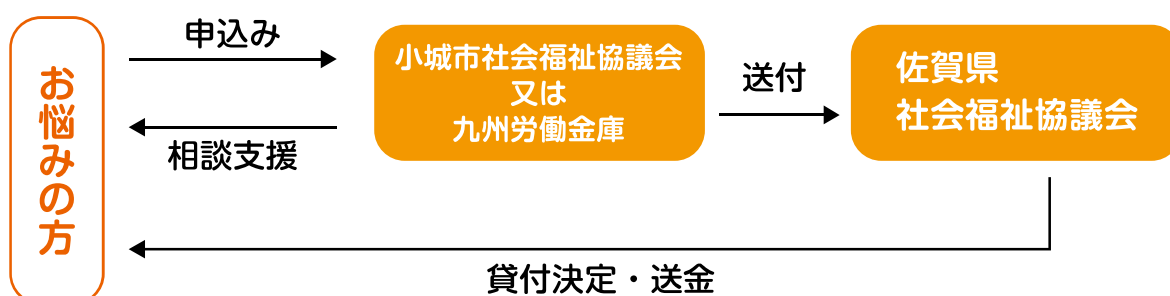
小城市社会福祉協議会では、低所得世帯等に対して、生活費等の必要な資金の貸付け等を行う生活福祉資金貸付制度を実施しております。

本制度につき、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施します。

特例貸付の具体的な内容は左をご覧ください。また、具体的な内容のご確認等は下記へお願いします。



貸付手続きの流れ



問合せ先

小城市社会福祉協議会 本所

小城保健福祉センター「桜楽館」内 小城市小城町畑田750

☎73-2700 受付時間：月～金曜日 8:30～17:15

主に休業された方向け

(緊急小口資金)

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。

■ 対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

- ※ 従来の低所得世帯等に限定した取扱を拡大。
- ※ 新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、休業状態になくとも、対象となります。

■ 貸付上限額

20万円以内

- ※ 従来の10万円以内とする取扱を拡大し、下記に該当する世帯は、貸付上限額を20万円以内とする。
 - ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき
 - イ 世帯員に要介護者がいるとき
 - ウ 世帯員が4人以上いるとき
 - エ 世帯員に新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
 - オ 世帯員に風邪症状など新型コロナウイルスに感染した恐れのある小学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
 - カ 上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合

■ 据置期間

1年以内

- ※ 従来の2月以内とする取扱を拡大。

■ 償還期限

2年以内

- ※ 従来の12月以内とする取扱を拡大。

■ 貸付利子・保証人

無利子・不要

■ 申込先

市町村社会福祉協議会
又は
九州労働金庫

- ※ 労働金庫における受付開始状況により記載

主に失業された方等向け

(総合支援資金)※

※総合支援資金のうち、生活支援費

生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。

■ 対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

- ※ 従来の低所得世帯に限定した取扱を拡大。
- ※ 新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、失業状態になくとも、対象となります。

■ 貸付上限額

- ・(2人以上) 月20万円以内
 - ・(単身) 月15万円以内
- 貸付期間：原則3月以内

■ 据置期間

1年以内

- ※ 従来の6月以内とする取扱を拡大。

■ 償還期限

10年以内

■ 貸付利子・保証人

無利子・不要

- ※ 従来、保証人ありの場合は無利子、なしの場合は年1.5%とする取扱を緩和。

■ 申込先

市町村社会福祉協議会

今回の特例措置では新たに、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができることとしています。

小城市生活自立支援センター

あなたが抱えている生活の
不安や心配ごとを相談してみませんか？



仕事に就けず
生活が苦しい

家族が
引きこもっている

生活保護に
該当はしないが
生活に困っている

など

ひとりで悩まずにお気軽にご相談ください。
関係機関と連携しながら、生活の安定と自立に向けた支援を行います。

問合せ先

生活自立支援センター

小城保健福祉センター「桜楽館」内

☎73-2700 (担当 永淵・中島)

広 告 募 集

小城市社会福祉協議会では、社協だより協賛
広告を募集しています。但し医療・福祉関係
に限ります。

詳しくは、小城市社協へお問い合わせください。

☎73-2700

特別養護老人ホーム 鳳寿苑
併設 ショートステイ
ケアハウス 鳳寿苑
通所介護(デイサービス)
生きがいデイサービス
訪 問 介 護
障害福祉サービス事業
居宅介護支援事業所

社会福祉法人 慈 恵 会

鳳 寿 苑
HOUJYUEN

三日月町甲柳原68番1

☎72-8011



医療法人ロコメディカル

江口病院

理事長 江口 尚久 院長 黒木 茂高

小城市三日月町金田 1178-1 ☎73-3083

- 健診施設
- デイケア三日月
- デイサービスよろず庵
- 住宅型有料老人ホームシニアハウスよろず
- 訪問看護ステーション三日月
- 居宅介護支援事業部

ご寄附

下記の方々よりご寄附を頂きました。ご報告申し上げ、厚くお礼申し上げます。

小城市社会福祉協議会

一般寄附

三日月町商工連盟様 (チャリティーかも鍋会 益金)	小城市三日月町 久米 961-3	30,000 円	令和 2 年 3 月 5 日
家庭倫理の会 佐賀西部様	小城市小城町	意向により金額は 表示していません。	令和 2 年 4 月 13 日



三日月町商工連盟様

令和元年 8 月豪雨災害募金

三日月小学校様	小城市三日月町長神田 1680	20,078 円	令和 2 年 2 月 28 日
小城市社会福祉協議会【桜楽館内 募金箱】		2,306 円	

物品寄附

株式会社エグチ・ビルド様	小城市三日月町三ヶ島 702	不織布マスク 1,000 枚	令和 2 年 4 月 14 日
--------------	----------------	----------------	-----------------

香典返し寄附

令和 2 年 2 月 19 日～令和 2 年 4 月 13 日までに 38 件 570,000 円のご寄附を頂きました。

小城町

住 所	寄 附 者 名	物 故 者 名
西 小 路	吉野 邦子 様	吉野 法正 様
西 小 路	南 アイ子 様	南 基司 様
峰	三根ノブ子 様	三根 平三 様
東 新 町	七田 義孝 様	七田 玲子 様
松 葉	林田 京子 様	林田 チヨ 様
北 小 路	大木 雅子 様	大木 茂彦 様
栄 町	野田フミヨ 様	野田 和清 様
住 吉 町	大島伊智子 様	大島 勇 様
峰	堤 真人 様	堤 シマ子 様
大 塚	三根 正文 様	三根 スミ 様
	秋吉 正人 様	秋吉 綾子 様

牛津町

住 所	寄 附 者 名	物 故 者 名
天 満 町	野中 直哉 様	野中 静子 様
柿 樋 瀬	井手 直子 様	井手信一郎 様
新 町	江口 重子 様	江口 勝仁 様
谷	岸川 克光 様	岸川 鴻 様
柿 樋 瀬	高野 道夫 様	高野ミチ子 様
友 田	原田 昭男 様	原田 孝子 様
江 津	田中 昭義 様	田中喜八郎 様
内 砥 川	一ノ瀬和彦 様	一ノ瀬俊郎 様
寺 町	成富 芳子 様	成富 政江 様

三日月町

住 所	寄 附 者 名	物 故 者 名
本 告	篠原 博子 様	篠原 スエ 様
吉 原	納富 宗貞 様	納富 秀子 様
長 神	野口 憲治 様	野口トキ子 様
久 米	松尾 恒子 様	松尾 悟 様
大 寺	古賀 孝則 様	古賀 ヨシ 様
吉 原	千々岩雅秀 様	千々岩 健 様
大 寺	香田 芳久 様	香田久美子 様
樋 口	池田洋一郎 様	池田キクエ 様
樋 口	尾形ヨシ子 様	尾形 隆志 様
土 生	池田 匡禧 様	池田マサエ 様
久 米	山田 玲子 様	山田 勝徳 様
	野口 直樹 様	野口 和子 様

芦刈町

住 所	寄 附 者 名	物 故 者 名
西 道 免	橋間 英幸 様	橋間アサノ 様
弁 財	松枝 昭弘 様	松枝マスエ 様
新 村	中島 清貴 様	中島 清文 様
新 村	古賀佐和子 様	古賀 強 様
小 路	山口 則幸 様	山口ユリコ 様
弁 財	本村 弘子 様	本村伊勢夫 様



※皆様より頂きました寄附金や会費は、次のような福祉事業に活用しております！

- 地域福祉活動(地域の絆づくり) … 地域ふれあいサロン事業(1地区3万円の助成)
- ボランティア育成事業 … 市内の小・中学校及び高校へのボランティア活動助成
ボランティア活性化補助事業
- 無 料 弁 護 士 相 談 … 弁護士による法律相談(毎月1回開催)
- 児 童 福 祉 活 動 … 児童遊園地遊具の新設・補修・撤去への助成
新生児誕生祝い品(絵本)の贈呈
- 小 城 市 福 祉 大 会 の 開 催 … 講師謝金・消耗品費
- 社 協 だ よ り 「 絆 」 … 年6回の発行

令和2年度

弁護士による無料法律相談のお知らせ

時 間

13:30~16:30

1人30分程度、6人まで

ご注意

予約が必要です。

(相談日の1ヶ月前より)

期 日	担当弁護士	相談場所	電話番号
6月9日(火)	角崎 龍介 先生	牛津公民館 別館	☎51-5324
7月15日(水)	吉丸 雄輝 先生	芦刈保健福祉センター「ひまわり」	☎66-5566
8月5日(水)	角崎 龍介 先生	小城保健福祉センター「桜楽館」	☎73-2700
9月15日(火)	吉丸 雄輝 先生	小城市役所 別館	☎73-4911
10月13日(火)	角崎 龍介 先生	牛津公民館 別館	☎51-5324
11月16日(月)	吉丸 雄輝 先生	芦刈保健福祉センター「ひまわり」	☎66-5566
12月8日(火)	角崎 龍介 先生	小城保健福祉センター「桜楽館」	☎73-2700
令和3年 1月15日(金)	吉丸 雄輝 先生	小城市役所 別館	☎73-4911
2月9日(火)	角崎 龍介 先生	牛津公民館 別館	☎51-5324
3月15日(月)	吉丸 雄輝 先生	芦刈保健福祉センター「ひまわり」	☎66-5566

社協だより絆第84号の6ページ「平成31年度児童遊園地遊具助成について」の内容に一部誤りがありました。
深くお詫び申し上げますとともに下記のとおり訂正させていただきます。

【誤】 芦刈町西戸崎 すべり台、ぶらんこ新設

【正】 芦刈町東戸崎 すべり台、ぶらんこ新設

誠に申し訳ありませんでした。



ひらまっ病院

ひらまっクリニック

透析センター

小城市初の
透析施設

当院の透析センターでは専門医治療にあたり、人工透析において35年のベテラン臨床工学士や地元小城的看護師、管理栄養士を配置し、何でも話し合える状況を整えています。個人用テレビやリクライニングベッドを備え、週3回の人工透析が苦にならないように配慮しています。一生続く治療ですから家族と医療スタッフがチームになって患者さんを支えていく事が大事になります。



TEL : 0952-20-7777

レディースクリニック

専門医・認定技師
による検診・診療

久留米大学病院乳腺外科と診療連携を行っており、日本乳癌学会乳腺専門医が検診・診療に当たっております。乳がん一次検診および精密検査実施機関であり、最新のデジタルマンモグラフィ・乳腺エコー装置を導入しております。マンモグラフィと乳腺エコーは認定技師が、読影は専門医が行っておりますので、安心してご来院ください。



TEL : 0952-20-3663

通所リハビリテーション

理学療法士・作業療法士
による完全個別リハビリ

利用者が可能な限り自宅でその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、家族での生活を考慮して、個々に応じて治療方法・内容を随時変更し、機能面・能力面・社会生活面でのサポートを行っています。



TEL : 0952-72-2233



小城市社協だよりは、ベジタブルオイルインキを使用しています。



社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金などで発行しています。